

船舶の災害支援とシーマンシップ

主催：日本航海学会シーマンシップ研究会

後援：日本内航海運組合総連合会，富山高等専門学校，鳥羽商船高等専門学校，広島商船高等専門学校，大島商船高等専門学校，弓削商船高等専門学校，日本人間工学会海事人間工学研究部会

日時：2024年11月24日（日）14:00～17:00

会場：うみあかり（富山県氷見市宇波）

※対面及びオンラインのハイブリッド開催

参加費：¥3,000

参加申込



プログラム

日本航海学会シーマンシップ研究会HP
(<https://j-nav.org/seaman/information.html>)
からも、参加申込みが可能です。

14:00～14:10 開会あいさつ

●● 第一部 ●●●●●

14:10～14:40 「令和6年能登半島地震における練習船若潮丸の取組み」

富山高等専門学校 若潮丸 金山恵美 船長

14:40～15:10 「令和6年度能登半島地震における東ソー物流グループの取組み」

コーウン・マリン株式会社 山下良一 取締役

●● 第二部 ●●●●●

15:10～15:40 「技能の違いが航海当直引き継ぎに及ぼす影響」

海上技術安全研究所 知能・データシステム系 吉村健志 氏

15:40～16:10 「災害と港湾における入出港管理」

神戸市港湾局海務課 村井宏一 氏

16:10～16:40 「災害支援に活かされるシーマンシップ」

東京海洋大学 海事システム工学部門 田村祐司 氏

16:40～17:00 質疑応答

17:00 閉会あいさつ

シンポジウム終了後、会場周辺にて情報交換会を予定しています。
ぜひご参加ください。（17:00～19:00、参加費 ¥7,000）